

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

小中学生の部

令和五年一月度 入賞句一覧 投句数 二千三百七十句



持選

遠藤 幹郎 選

だいこんが土のふとんで立ちねする

大垣市

渡部 美柚 (小二)

「土のふとん」がいいですね。畑の土を、ふとんにたとえたところがすてきです。だいこんは、その土のふとんが居心地よく、つい居眠りしながら立っているようだととらえたのです。畑に何本もの大根が、半身を土から抜け出して立っている様子が目に浮かんできます。

運動会ソーラン節でもりあがる

大垣市

十万 夢美 (小五)

今日は秋晴れの大会です。個人走やリレーなどに加えて、五年生は団体演技でソーラン節を披露したのですね。歌に合わせ、はつぴ姿で手足を軽やかに動かし踊る姿に、応援席のみなさんも手拍子しながら見入ったのでしよう。ソーラン節が、運動会の雰囲気盛り上げたのですね。

菊人形刀剣たずさえりりしくて

大垣市

日比野 茉音 (中二)

菊の花や葉であしらわれた人形が菊人形です。この菊人形は、刀とつるぎを手にかけているのですね。その立ち姿は、とてもきりりとひきまわっていて、勇ましい武将らしさがにじみ出ています。そこに作者は心を引かれたのです。「刀剣たずさえりりしくて」と、うまく表現できました。

秀逸

妹に毛糸を編んでプレゼント

加茂郡川辺町

中野 新菜 (中三)

父帰宅スーツの上に積もる雪

加茂郡川辺町

藤井 結乃 (中二)

天高く光り輝く天守閣

大垣市

江崎 悠 (中一)

わく水のみなぎる力秋ふかし

大垣市

木原 虎之助 (中二)

秋深し一心不乱に一句詠む

大垣市

大岡 咲絢 (中二)

七五三ピンクの着物オシヤレだな

大垣市

ありずみ まこ (中二)

帰り道一人で歩く秋の暮

大垣市

市川 智也 (中三)

散歩道香り広がる金木犀

大垣市

村端 彩羽 (中二)

狛犬の凛々しく守る神無月

大垣市

小澤 心結 (中三)

ゆきだるま朝の光でないている

大垣市

岡部 莉央 (小二)

入選

秋の風なびくはつぴでソーラン節

大垣市

小林 伊織（小五）

天高しソーラン節のかけ声が

大垣市

長屋 翔大（小五）

運動会自分の仕事は最後まで

大垣市

豊田 晴介（小五）

雪だるま大きく大きく転がした

加茂郡川辺町

田原 莓花（中二）

手袋に負けぬくらいの祖父母の手

加茂郡川辺町

堀井 咲来（中二）

いつもとは違う挨拶午前0時

加茂郡川辺町

川崎 愛心（中三）

クリスマス朝が楽しみプレゼント

不破郡垂井町

山口 咲里（小五）

冬桜力みなぎる小さき花

大垣市

杉江 柚菜（中二）

冬桜小さき花びらのぞかせて

大垣市

野田 夏寧（中二）

小春日や俳句日よりの午前中

大垣市

市川 奏（中二）

赤橋で見上げてみれば冬木立

大垣市

笠野 暁（中二）

返り花いつまで咲くか見る日課

大垣市

鈴木 海莉朝（中二）

天高し石垣積みまれ城支え

大垣市

小寺 翔大（中二）

秋高し松とお城の背比べ

大垣市

曾我 貫太（中二）

天高し光り輝く大垣城

大垣市

市原 在（中二）

見上げれば空一面の鱗雲

大垣市

野田 健成（中三）

秋晴れに願いを託し絵馬を書く

大垣市

緒方 賢太朗（中三）

ゆず入れてママとおふろでぼかぼかだ

大垣市

名和 千夏（小二）

かるたとり妹だけには負けたくない

大垣市

秋吉 桃歌（中三）

福ぶくろいつせいのうであけてみる

大垣市

杉本 彩華（小四）

選者吟

絵馬垣に絵馬のあふるる初詣

幹郎



小中学生の部